

番号	8 - 4	申請者	診療放射線技師 坂井 文哉
【審査申請課題】 胸部ポータブルX線撮影における仮想体厚を用いた線量最適化の検討			
【審査課題の概要】 ポータブル撮影における線量の設定は施設で定められた撮影条件 (kVp・mAs) をもとに各撮影者の経験則に基づいて、適宜条件を変更し撮影を行っている。したがって、各撮影者によって、線量及び画像の質のばらつきが大きいと考えられる。今回、患者の身長、体重に基づいて、線量を決定する手法を導入することで、患者ごとに適切な撮影条件を設定し、線量及び画像の質の標準化につながると予想される。			
審査結果	承認 (令和8年7月24日)		